

日本医業経営コンサルタント協会第243回東京都支部理事会議事録

日時 令和6年1月22日(月)19時00分～20時10分

会場 Web開催

出席者 支部長 眞鍋一 (順不同・敬称略)

副支部長 薄井照人 今村顕

理事 外山和也 横田克彦 永瀬隆之 森田仁計 吉崎隆
脇千香子

監事 小野瀬由一 竹本君江

欠席者 理事 佐藤由巳子

11名

1名

審議事項

1. 次期支部役員を選出の件

支部長より、支部役員選考委員会による選考の結果、次期支部役員が選出されたことが報告され、承認された。理事は全員重任となることから、次期支部長及び副支部長の選出を行い、選出された各理事は就任を承諾した。選出された結果は次の通り。

理事：眞鍋一(支部長)、横田克彦、外山和也、薄井照人(副支部長)、吉崎隆、
森田仁計、脇千香子、永瀬隆之、佐藤由巳子、今村顕(副支部長)：計10名
監事：小野瀬由一、小林智之：計2名

2. 令和6年度地区、支部事業計画(案)について

支部長より、令和6年度地区、支部事業計画(案)について説明があり、審議の結果、承認された。

3. 令和6年度地区、支部正味財産増減予算書(案)について

支部長より、令和6年度地区、支部正味財産増減予算書(案)について説明があり、審議の結果、承認された。

4. 令和6年度会議・行事予定表(案)について

支部長より、令和6年度会議・行事予定表(案)について説明があり、提示された案の日程で会議・行事を行うことを承認した。なお、支部会員の交流会についても積極的に開催していく旨が付け加えられた。

5. 令和5年度後期研修会開催について

企画副委員長より、会員増員に係る企画・広報戦略・総務委員会の合同会議の経過についての報告があり、令和5年度後期研修会の計画について説明があった。審議の結果、引き続き計画を進めるものとし、実施の承認については、日程の都合により、書面審議により行うこととした。なお、研修会を企画するにあたっては、少なくとも4,5ヶ月ほど先んじて計画しておくのが望ましいとの意見が挙げられた。

6. 会員増員のためのポスター作成等について

企画副委員長より、会員増員に係る企画・広報戦略・総務委員会の合同会議の報告において、会員増員の当面のターゲットは、協会の認知度向上を図ることも含め、医療機関関係者とし、企画していることが説明され、計画を進めることとした。広報委員長より、会員増員に用いるパンフレット、ポスターについて説明があり、ポスターのキャッチコピーに関して、審議した結果、“当協会のコンサルタントになりませんか”とした。

7. その他

広報戦略委員長より、会員増員の戦略を精緻化するため、協会本部に対して、支部会員の属性に関する情報提供を依頼したい旨が説明されたほか、今村副支部長より、支部理事会の公表について、理事会の承認を経て、Webによる会議自体の公開を計画していたが、諸々の困難が明確となったため、これを取りやめとし、すでにホームページで公開している議事録の閲覧頻度を向上させることに転換したい旨が説明され、承認された。

報告事項

1. 支部各種委員会報告

1) 財務委員会

地区協議会及び支部の経理状況等について確認した結果として、次の事項について報告があった。①地区協議会の通帳・金銭の流れ、②支部の会議開催状況、③勤改センターに関する通帳・金銭の流れ、④経費削減確認、⑤その他。また、経費削減に関し、今後は総会資料のペーパーレス化及びメールの活用により、印刷・郵送費用の削減を進めたい旨が述べられたほか、研修会の黒字化、会員増員企画における本部予算の活用が要望された。一連の報告を受け、委員会の構成員に変更がある場合にはその都度理事会に諮ることのほか、会議はオンライン開催を原則とし、対面で開催する場合には予め理事会に諮ることを確認した。なお、監事に対する確認事項については、監査の際に改めて確認する旨のコメントが監事からなされた。

2) 会員支援委員会

会議の経過について報告があり、既存会員に対するフォローアップについて、直近2年度以前にも枠を広げて継続実施することが報告されたほか、次年度委員の構成が変わった場合においても、同様の方向性で進めていきたい旨が述べられた。

3) 総務委員会

総務委員会での経過について報告があり、前回理事会の議事録作成のほか、支部運営委員会の開催にあたり、議題及び資料の確認等を行ったことが報告された。

2. 本部理事会報告

支部長より、本部理事会報告として次の事項が報告された。①第249回定例理事会議題、②会員の入・退会等について、③令和5年度医業経営管理能力検定試験結果、④京都大会予算執行について、⑤令和6年度事業計画案について、⑥香川大会について、⑦公益目的事業について（変更箇所）、⑧在宅勤務規定の制定について、⑨地区協議会報告について、⑩常任委員会等の開催報告について、⑪寄付金について、⑫支部会員名簿の取り扱いに関する実態調査について、⑬令和5年第7回議事運営協議の場、⑭令和6年度個別申請予算取扱い要項、⑮地区協議会・支部の予算執行の柔軟運用要項。

3. その他

支部長より、本部から、支部研修用教材追加の連絡があったことが報告された。

竹本監事より次の意見が述べられた

令和6年度予算案が黒字となったことに安心している、次年度には会員増員による黒字となることを望む。財務委員会からの報告については、監査の際に確認するが、通帳の件については、通帳を分けることに負担があるのであれば、補助科目により区別する方法もあると考えている。

小野瀬監事より次の意見が述べられた

各委員会での活動やその理事会での情報共有を踏まえ、よく議論されていると思う。会員増員の件に関連して、近畿圏での大きな動きとして医療DXに関して検討を進めている。私はITコーディネーター協会に所属しており、そのつながりで当協会にお世話になった経緯があり、そうした外の団体との連携も戦略の一つとして有効ではないかと思われ、外をいかに巻き込むかという戦略を考えるのもあると思う。

以上

議事録署名人	議事録署名人
2月 / 日	/ 月 日 / 日
	